

このたびは、「アローボイス」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用に際しましては、まず、この取扱説明書を最後までご覧になって、使用上の注意等、十分ご理解いただき、性能が万全に発揮できる状態で末永くご愛用ください。また、いつでも利用できるよう大切に保管してください。

概要

☆付属のマイクを使用して10秒までのコメントを2種類、または20秒までのコメントを1種類録音でき、外部信号にて再生します。

☆フラッシュメモリを採用していますので、電源が切れても音声内容が消えることはありません。

☆音量はスピーカ前面中心線上1mの距離において、最大102dBです。

☆優先回路付きで、1CH、2CHに同時に起動信号が入った場合には、1CHの信号が優先されますので、情報の伝達に関して優先の順位付けができます。

☆本機の保護特性はIP53相当です。

目次

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1 : ⚠安全上のご注意 | 5 : 結線方法 |
| 2 : 各部の名称 | 6 : 使用方法 |
| 3 : 電源電圧の設定変更 | 7 : 定格 |
| 4 : 取付方法 | 8 : 外観図 |

1 [⚠安全上のご注意]

⚠ 注意

- ◎結線時や電源電圧の設定変更時は必ず電源を両極とも切って作業してください。感電や故障の原因となります。
- ◎温湿度の高い環境や腐食性ガスの発生する雰囲気や、本体部分に直接雨、水等のかかる場所には取付けないでください。感電や故障の原因となります。

[取付上のおねがい]

- ◎本機はIC、LSIを使用しているため、電磁波の強い場所でのご使用はさけてください。誤動作や故障の原因となります。

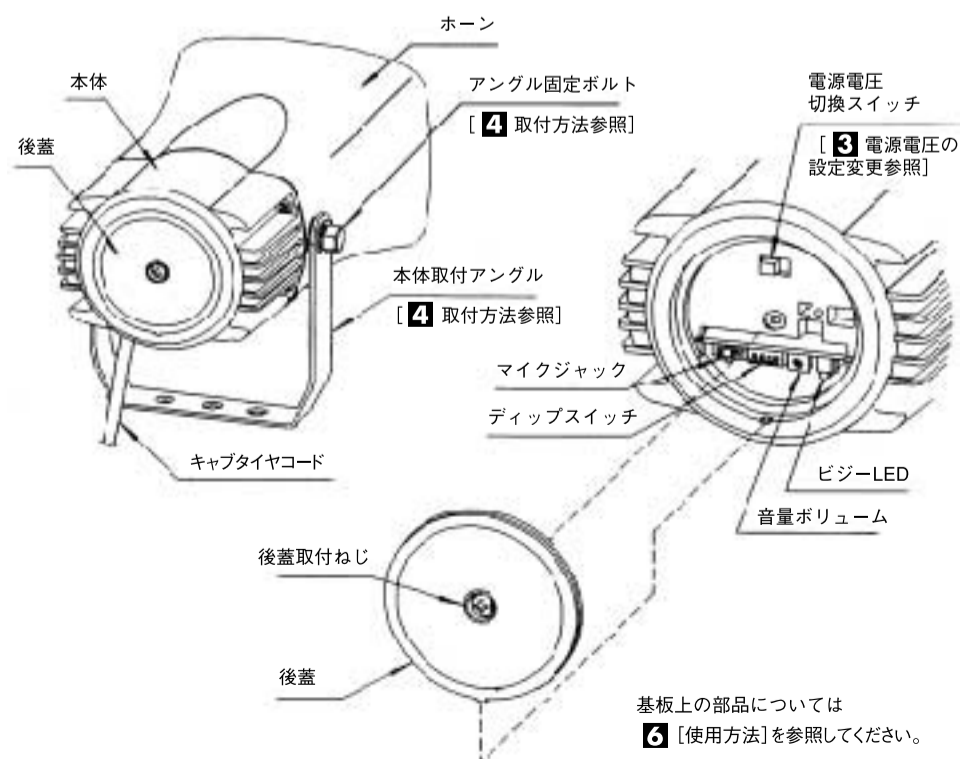
[結線時のおねがい]

- ◎電圧変動の激しい電源(変動率10%を越える電源)やノイズ、サージを多く含む電源(±1000V 1μsを越えるもの)でのご使用はさけてください。誤動作や故障の原因となります。
- ◎配線は、余分な引き回しや他の電源線などとの併設はさけてください。誤動作や故障の原因となります。
- ◎外部接点(COMと音声起動信号1・2、音量弱信号間)には絶対に外部から電圧を印加しないでください。内部回路が故障します。
- ◎複数台の信号線を並列接続したり、他の機器と信号線を並列接続しないでください。誤動作や故障の原因となります。

[使用時のおねがい]

- ◎取付けの際、ホーン開口部が水平よりも下向きになるようにしてください。内部に雨水が浸入し、故障の原因となります。
- ◎取付場所が屋外のポール上など、風雨にさらされるおそれがある場合は雨覆いを取付けてください。内部に雨水が浸入し、故障の原因となります。
- ◎電源のON、OFFはチャタリング的に短時間に行わないでください。OFF後は少なくとも2秒以上後にONになるようにしてください。誤動作の原因となります。

2 [各部の名称]

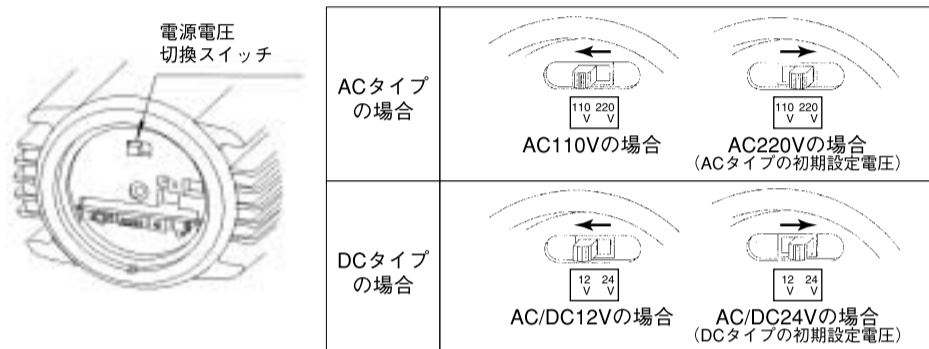


3 [電源電圧の設定変更]

- 本機は出荷時にはAC110V/220V用(ACタイプ)はAC220V、AC/DC12V、AC/DC24V用(DCタイプ)はAC/DC24Vに設定してありますので、AC110VまたはAC/DC12Vでご使用になる場合、電源電圧の設定変更が必要です。以下の手順に従って変更してください。

<設定変更の手順>

- ①後蓋取付ねじを外し、後蓋を取外してください。([2] 各部の名称参照)
- ②電源電圧切換スイッチをAC110VまたはAC/DC12Vに設定変更してください。(下図参照)
- ③後蓋を元通りに取付けます。このとき、Oリングは防水性を保つため、確実に元通りに取付けてください。また、後蓋には方向性がありますので、切込部を合わせるようにして取付けてください。なお、Oリングには十分な防水性を保つため、シリコン系グリスが塗布されていますので、長期間のご使用後や繰返し後蓋を開閉された場合は、グリスを追加塗布されることをお勧めします。(信越化学工業製 KS-64または相当品)

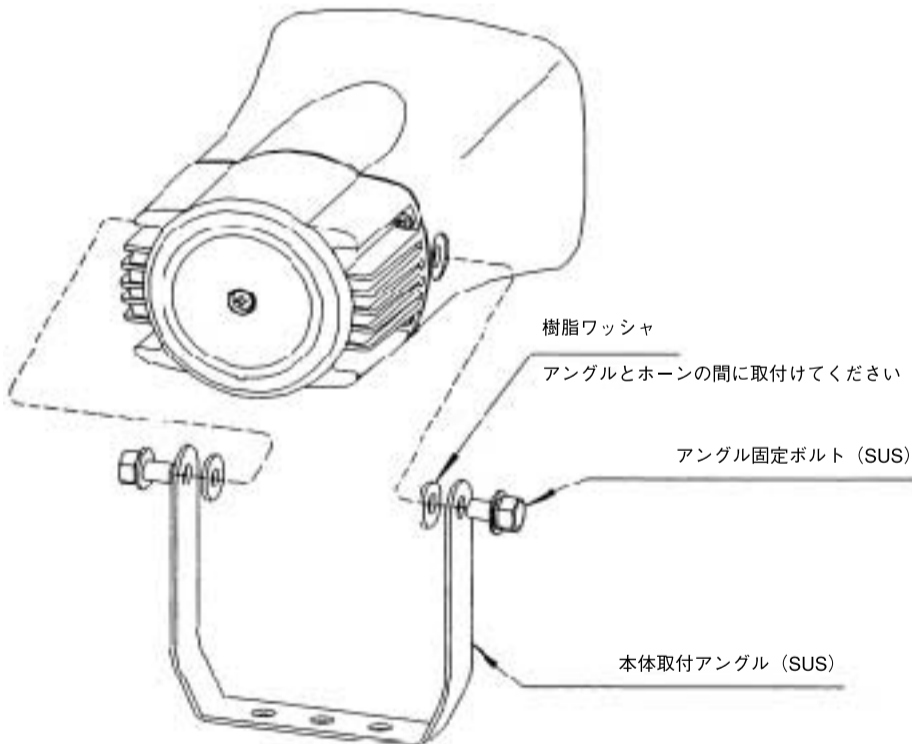


4 [取付方法]

おねがい

- ◎取付けは振動の少ない十分強度のある場所を選んでください。

- 必要に応じて本体取付アンクルを本体から取外して、確実に取付面に取付けてください。なお、取付アンクルを本体に取付ける際には必ず本体と取付アンクルの間に元通りに樹脂ワッシャを挿入してください。本体と取付アンクルを固定するねじ(アンクル固定ボルト)の推奨締付トルクは4N・m{40kgf・cm}です。



5 [結線方法]

おねがい

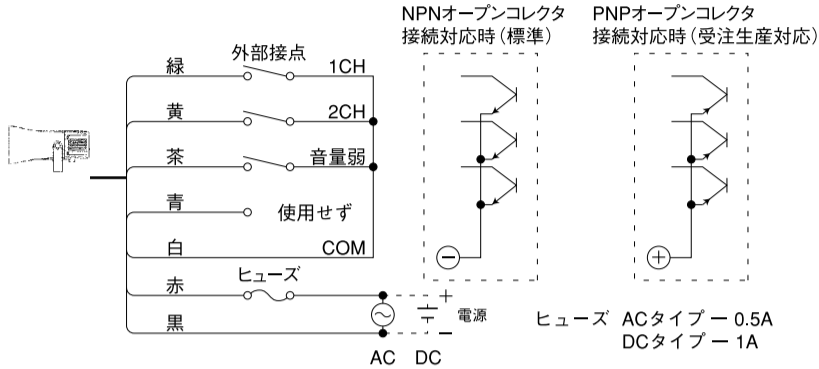
- ◎結線する前に使用電源電圧と本機の電源電圧の設定が一致しているか確認してください。
- ◎使用しないリード線の先端は必ず絶縁処理をしてください。
- ◎本機にはヒューズを内蔵していませんので、電源は保護用ヒューズを介して供給してください。

- 外部接点回路にはリレーやスイッチなどの無電圧接点回路またはオープンコレクタ回路(NPN型のもの)をご使用ください。接点容量については裏面をご参照ください。
- 電源電圧がDC12V、24V用のときは外部接点の共通側を本機のCOM線(白線)のかわりに電源のマイナス線(黒線)に接続してもご使用できます。

裏面につづく

接点容量

	ACタイプ	DCタイプ
最大使用電圧	DC24V以上	電源電圧の最大値以上
最大使用電流	50mA以上	
漏れ電流	0.1mA以下	
ON電圧	1V以下	1V以下 (AC/DC12V時は0.5V以下)



6 [使用方法]

電源を投入後、外部接点をONしますと、ONした音声起動信号の音声再生します。
なお、複数台ご使用の場合、同時に吹鳴スタートしても音声は同期しません。

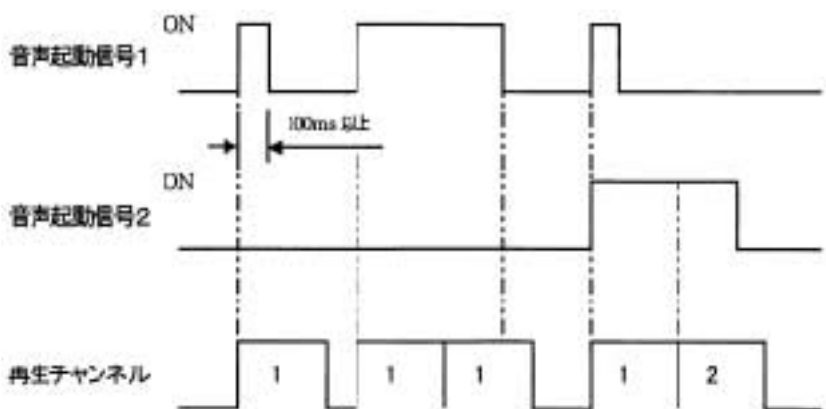
<録音方法>

- ①本機の後蓋を外してください。
- ②マイクジャックに付属のマイクプラグを差込んでください。
- ③録音・再生切換スイッチを録音側(ディップスイッチ3をON)にしてください。
- ④録音するコメント数により、録音チャンネル切換スイッチを切替えてください。
コメント数が1種類の場合、録音チャンネル切換スイッチ1(ディップスイッチ1)及び2(ディップスイッチ2)を共にONにしてください。録音時間は最大20秒までです。
コメント数が2種類の場合、録音チャンネル切換スイッチ1(ディップスイッチ1)のみONにしてください。録音時間は最大10秒までです。
- ⑤本機の電源を投入してください。
- ⑥マイクのトークスイッチを押しながらマイクに向かって話しますと録音されます。(録音中はビジーLEDが点灯します。)
- ⑦コメントが終了、トークスイッチを離してください。録音が終了します。なお、最大録音可能時間に到達すると、トークスイッチを押し続けていても自動的に録音は終了します。(ビジーLEDが消えます。)
- ⑧コメント数が2種類の場合は、録音チャンネル切換スイッチ1(ディップスイッチ1)をOFFにした後に2(ディップスイッチ2)をONに切替えて、2CH目も同様に録音してください。
- ⑨録音が終了すれば、録音・再生切換スイッチを再生側(ディップスイッチ3をOFF)にしてから、マイクプラグを抜いてください。
- ⑩録音時にコメント数1種類にて録音した場合は、再生コメント数切換スイッチ(ディップスイッチ4)を必ずONにしてください。
- ⑪後蓋を元通りに取付けてください。



<再生方法>

- ①本機を取付けた後、電源を投入し、音声起動信号を入力しますと、音声再生します。
なお、音声起動信号は100ms以上必要です。
- ②再生音量は音量ボリュームで調節できます。出荷時は最大に設定していますので、音量を下げる場合は小型のドライバーにて左へ回してください。なお、ボリュームは強く押しすぎたり、無理に回したりしないで下さい。故障の原因となります。
- ③音量弱入力ONしている間は、再生音は減音(約-12dB)します。
- ④同時に2つの音声起動信号を入力しますと、1CHを優先して再生します。
なお、音声コメント数1種類で録音した場合は音声起動信号1で再生します。(音声起動信号2では再生しません。)
- ⑤再生中は音声起動信号を受付けません。



7 [定格]

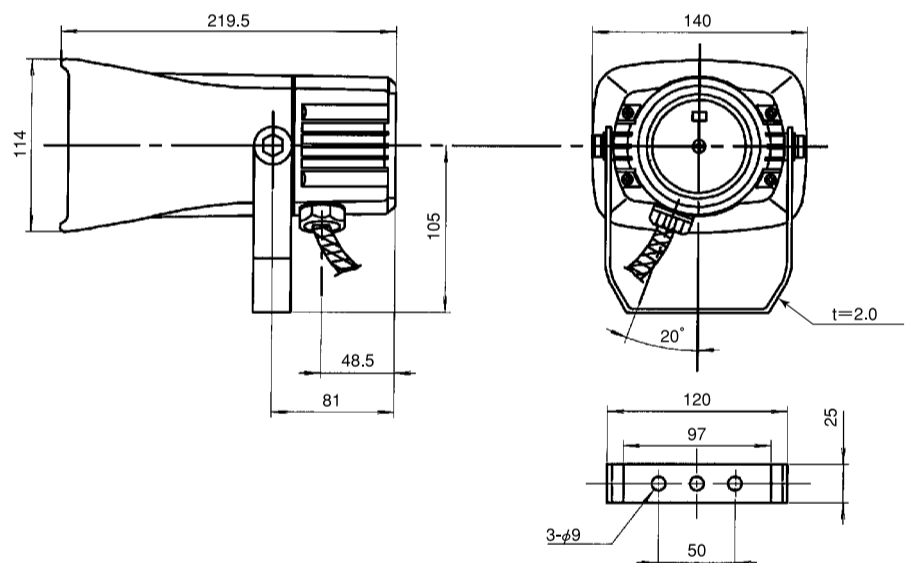
型 式	SVR-25A2-AC		SVR-25A2-DC	
	AC110V	AC220V	AC/DC12V	AC/DC24V
定格電源電圧	90V~120V	180V~240V	10V~14V	19V~27V
使用電圧範囲	8W		5W	10W
定格消費電力	2W			
定 格 出 力	102dB (1m前方、0~無段階調節可能) ※			
音 圧	連続			
定 格 時 間	-10℃~50℃			
使用温度範囲	35%~85%RH (結露なきこと)			
使用湿度範囲	防塵防滴構造 (IP53)			
保 護 特 性	ホワイトグレー			
色 調	1.2kg		1.0kg	
製 品 質 量				

音声合成部

音声合成方式	アナログストレージメモリ方式
サンプリング	6.4kHz
音声記憶時間	2CH時各々10秒、1CH時20秒
音声制御数	1又は2種類
リモート入力回路	無電源接点又はオープンコレクタトランジスタ COM:マイナス
リモート入力パルス幅	100ms以上

◎本機は定格表に記載されている範囲内でご使用ください。範囲外でのご使用は故障や十分に機能を発揮できない原因となります。
※表記の音圧は最大音圧であり、音色や電圧変動により変化するため、表記の音圧より低くなる場合があります。

8 [外観図]



キャブタイヤコード：長さ500mm
VCT-F. 7芯 (外径φ7.5)
電源線UL1007 AWG18×2本、信号線UL1007 AWG22×5本

アロー株式会社
ARROW CO., LTD.

http://www.arrow-elec.co.jp

- 本 社 〒538-0044 大阪市鶴見区放出東3-30-20
☎ 06 (6961)-1333(代) FAX06 (6969)-0510
仙台営業所 〒983-0005 仙台市宮城野区福室5-2-3
☎ 022 (786)-0278 FAX022 (259)-8884
東京営業所 〒170-0012 東京都豊島区上池袋4-1-10F
☎ 03 (5907)-3230 FAX03 (5907)-3231
神奈川営業所 〒226-0011 横浜市緑区中山町301-5-3F
☎ 045 (938)-0500 FAX045 (938)-0600
名古屋営業所 〒465-0093 名古屋市中東区一社3-105-1
☎ 052 (709)-5556 FAX052 (709)-5573
大阪営業所 〒538-0044 大阪市鶴見区放出東3-30-20
☎ 06 (6961)-0325 FAX06 (6961)-1199
広島営業所 〒733-0005 広島市西区三滝町20-3-1F
☎ 082 (239)-7254 FAX082 (239)-7256
福岡営業所 〒812-0894 福岡市博多区諸岡1-6-36
☎ 092 (574)-5446 FAX092 (574)-5450